

第 427 回岩手県青少年環境浄化審議会議事録

1 日 時

平成 28 年 9 月 14 日 (水)

午後 2 時から 午後 3 時 18 分まで

2 場 所

県庁 R (13) 階 P 1 - K 会議室

3 出席者

(1) 委員 (6 名)

遠藤 隆 会長

内宮 眞 委員

金谷 茂 委員

秋元 厚子 委員

千葉 ちあき 委員

大久保 牧子 委員

(2) 県側 (2 名)

若者女性協働推進室 青少年・男女共同参画課長 中里 裕美

若者女性協働推進室 主査 高橋 充志

4 会議の概要

(1) 開 会

中里課長の挨拶に続き、高橋主査から「環境浄化の流れについて」と題し情報提供あり。

(2) 審議会成立

事務局から、6 名の委員が出席したことにより、青少年のための環境浄化に関する条例第 23 条第 2 項の規定 (委員の半数以上の出席) に基づき、審議会成立を報告。

(3) 議事録署名人の指名

議事録署名人は会長のほかに、会長が金谷委員を指名。

(4) 議事 (要旨)

【遠藤会長】

本日の審議会は「諮問図書の審議」です。

【事務局】

条例第 10 条第 1 項に基づく「青少年に不健全な図書類の指定」の適否について、知事の諮問事項 (図書類 5 冊) を説明。

【遠藤会長】

それでは、審査に入ります。各委員は審査をお願いします。

— 各委員審査 —

【遠藤会長】

審査が終わったようですので、各委員から審査結果の発表をお願いします。

【内宮委員】

全冊指定をお願いします。

毎回ですけど、1冊ずつ説明することも考えたんですが、本を見ながら、この本を出版した会社は誰を対象に出版をしているのか、まあ、毎回同じような出版社が出てくるのですが、どんな人達が会社をやっているのかという思いで審査していました。

まあ、全ての本が薬物に関するものとか、性に関するもの、入れ墨ですね、隠し撮りとか、それだけで1冊1冊というよりも、正しい判断ができない青少年が対象とすれば、例えば入れ墨に関しては18歳以下はだめと前に聞いたことがあるのですが、そういう部分では、青少年が見るということでは、1番の性に関することだとか、2番の粗暴だったり残虐な行為を誘発するとか、3番の青少年の犯罪を誘発するとかそういう部分では、1冊目は1番とか2冊目は3番とかじゃなくて全てが該当しているのではないのかなということでも全冊指定をお願いします。

【金谷委員】

私も全冊指定をお願いします。

本当に内宮委員がおっしゃったとおり、見ていて気持ちが悪くなってくるんですよね。

こういう雑誌がどういう形で買っているのか、非常に審査する間でも気持ちが悪くなる気がします。

1番から3番までの雑誌に関しては、いじめとか暴力的な表現、反社会的な表現が非常に多いと感じました。

4番5番に関しては、売春や性的表現、こちらのほうがある程度表現されているのではないかなと思います。

ただ、全ての本において性的な模写が見られますし、読んでいくと暴力に繋がる内容が必ずどこかで載っておりますので、そういった意味で全冊指定とします。

【秋元委員】

お二人のお話と重複するのですが、5冊を個々に何に該当するのか整理してみましたらみんな共通しています。

全体を通して性的な行為あるいは性行為を露骨に模写している、あるいは暴力団の麻薬とか大麻とかそういった記事もあったように思いますけど、共

通しているのは、今申し上げたとおり、話題が普通に表現されていないことが問題だと思うんです。

意図的に、かつ非常に歪曲に表現しているのではないのかと感じます。

特に社会経験の少ない、浅い、青少年に与える影響というのは非常に大きいとあらためて思うんです。

結果としては5冊指定ということでお願いしたいと思います。

【大久保委員】

全冊指定でお願いします。

理由ですが、全冊共通して感じたことは、具体的な表現、あるいは体験まがいの事象として簡単に犯罪や性などの行為に至れるイメージを与えるような内容になっていて、青少年の犯罪等を誘発するおそれがあると考えましたので全冊指定でお願いします。

【千葉委員】

私も全冊指定でお願いします。

皆さんおっしゃるように、全冊とも卑わいな記事とか多くて青少年には相応しくないと思います。

特に援助交際の相場とか、若者に人気があるオークションを使った援助交際の仕方なども詳しく載っていて、青少年が手軽に、簡単に援助交際に走ってしまいそうな誘発させてしまうような記事も載っていました。

加えて、入れ墨とか覚せい剤について詳しく書かれているものもありましたので全冊有害図書とさせていただきます。

【遠藤会長】

私も全冊指定ということでみなさんと意見は同じなんですけど、内宮さんから問題を提起するような発言があつて、確かに私も気持ちは同じなんですけども、これを主版する人達は、お金以外何ものもないと思うんです。

今回とは違うような芸術やヌードということであれば表現したいという気持ちでやっていると思うんですけど、この本を見ていると表現の自由を求めてとは言えないような気がします。

【内宮委員】

現実には売れているということですよ。

【遠藤会長】

そうなんですよね、そういう需要がたしかにあるということだと思います。

ただ、確かに我々もたちごっこになっているところもあると思いますし、以前から話には出ていたところですが、県の担当者が購入した本を審議も何

もせずに指定というのも問題でありますし、我々もこの審議会の委員である以上、必要なのかなと思います。

【内宮委員】

本の選び方が変わったのか、以前だと指定するかどうか判断に迷うことがあったんですけど、最近は、ほぼ 100 パーセント指定されていますよね。
まあ、選び方が上手なのかもしれませんけど。

【遠藤会長】

たしかに、毎回同じような本ではなく、ちょっと変わった感じの判断に迷うような本も中にはあってもいいのかなと思います。

【遠藤会長】

そういうことで審議会としましては、全冊指定ということで答申させていただきます。

(5) その他

次回の開催予定として、平成 28 年 11 月 10 日（木）を提案。

審議会委員署名

会長 _____

委員 _____